経営ゼミナール
2009年３月定例会（第349回）のご案内

山梨県『増富の湯』で
温泉を利用した健康増進プログラム実践の事例から
経営の実態と時代の動きをつかむ日帰り見学会

2009年４月20日（月）

４月例会は４月２０日（月）、山梨県北杜市経営の「益富の湯」に日帰りでまいります。
日本には、世界的に著名なラジウム温泉が三か所あります。一つは秋田県の玉川温泉、次は鳥取県の三朝温泉、それと山梨県の増富温泉で、昔から治療効果があることで知られている名湯です。
しかし、増富温泉は「信玄の隠し湯」として、地元ではよく知られているのですが、一般的にはあまり知名度が薄いところです。
ところが、先日訪問し、いろいろ検討して分かったことは、源泉は勿論よろしいのですが、付近一帯の散策でも体に元気を与えてくれる何かを持っているところだ、ということです。
今回はこの「増富の湯」の経営実態から時代の動きをつかみ、ついでに効能効果が高い源泉風呂に入って、日頃の疲れを癒し、希望者は自然浴の「命の径」を散策します。
ご参加をお待ちしています。

【体験者プロファイル】男性　年齢65歳　職業　大学教授　スポーツは剣道（有段者）とテニス。
何事も熱心に取り組む性格で体を酷使するタイプのため、腰痛が持病

【湯治療養方法】2009年２月の６日間。ラジウム温泉入浴、軽運動（山林の歩行、柔軟体操）、有機栽培の野菜・穀物中心の食事の三本柱を組み合わせ。
日常酷使した体を休め、日頃使わない部位を強化するため、キッチリしたプログラムはつくらず、保養としてのバランスをもって、自己治癒能力を高めることを目的としその時の気分や、都合なども考慮して自由にした。

【結果】最初と最後に病院（漢方方）で診断を受けた。結果は大変良く、5月の連休に再訪するとのことで大満足。

【費用】宿泊二食付き1日10,000円×5泊＝50,000円＋入浴、整体、その他＝50,000円
合計＝100,000円

これはわずか一例ですが、大変興味ある実験です。

裏面もご覧ください

【期日】**４月20日（月）**

【場所】増富の湯・・・中央本線韮崎駅よりバスで約一時間
〒408-0102　山梨県北杜市須玉町比志6438
TEL：0551-20-6500　担当：小山芳久 総支配人

【日程】

・韮崎駅に各自集合　**10：00集合**

増富の湯のバスにて増富の湯へ（約１時間）

１》11：00～12：00　増富の湯概況と今後のビジョン構想説明
２》12：00～13：00　入浴
３》13：00～15：00　昼食と質疑応答
４》15：00　増富の湯のバスにて韮崎駅へ
５》韮崎駅発　16：23　＝＞　新宿着18：07　で戻る

※　お車で参加の方は、直接増富の湯にお出でください。

【参加費】　オブザーバー会員の方は、当日参加費10,000円

【お申し込み】経営ゼミナール事務局　田中達也まで
TEL：03-6806-6510　FAX：03-5811-7357
携帯：090-4899-5973

■ご参考■
新宿から電車利用の場合
◎JR特急スーパーあずさ５号／新宿（8：00）→→甲府（9：29）【乗り換え】
→→JR中央本線・小淵沢行／甲府（9：33）→→韮崎（9：46）
※片道4,330円（乗車券2,520円 特別料金1,810円)

参加申込書

会社名	
お名前	
連絡先	TEL：　　FAX：
緊急連絡先（携帯）	

FAX送付先：03-5811-7357　経営ゼミナール事務局（田中）